

中小企業

とっとり

2025
August

8

No.811

令和7年8月1日発行

中央会 中国ブロック中央会全国大会要望
大樹生命との連携協定締結式

この人と語る 中部管工事業協同組合 理事長 早田 典道 氏
鳥取県生コンクリート工業組合 理事長 山根 正樹 氏



©鳥取県「鳴り石の浜のヒマワリ」

Contents

中央会	②
この人と語る	⑤
新理事長紹介	⑦
青年中央会 新会長抱負	⑨
鳥取県の中小企業景況	⑩
ちいき組合情報	⑫
INFORMATION	⑭
中央会の動き	⑮

価格適正化・賃上げ相談窓口を開設中

連携による地域課題解決と
革新による持続的な成長発展



鳥取県中小企業団体中央会

<https://www.chuokai-tottori.or.jp>



HP



FB

中国ブロック協議会で 全国大会重点要望を とりまとめ

物価高騰、賃上げ、人材確保・定着等
諸問題の支援を要望

全国中央会に提出

全国の中小企業団体の代表が一堂に会し、その決意を内外に表明するとともに、国等に対して中小企業振興策の確立を訴え、組合組織を基盤にして、中小企業の安定的な振興発展を期して、毎年「中小企業団体全国大会」を開催しており、本年度第77回を迎える。

本会では、総合・工業、税制、金融、労働、商業の5分野の専門委員会を設置し、「中小企業団体全国大会」の提出議題等について、毎年各専門委員会を開催し、各委員よりその時々の要望、意見をとりまとめ、中国ブロック（中国地方中小企業団体中央

会協議会）に提出している。このたび中国ブロックで各県からの意見を取りまとめ全国中小企業団体中央会に提出した。提出した要望は、今後、9月に開催される全国中小企業団体中央会の各専門委員会での審議を経て、11月12日、広島県広島市「県立総合体育館（広島グリーンアリーナ）」で開催される全国大会で決議した後、政府・与党等に対して強力に要望していく。なお、中国ブロックでの要望事項については以下の表のとおり。

第77回中小企業団体全国大会に係る中国ブロック協議会要望事項（要約版）

総合経済・中小企業対策	中小企業の円滑な価格転嫁・取引条件改善に関する支援の強化を図ること。 (1) 下請け取引環境の一層の改善並びに商慣習の適正化 (2) 対等な価格交渉を促す仕組み作りと支援策の拡充・強化
	賃上げ環境整備に関する支援策の強化・拡充を図ること。 (1) 「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」等の周知徹底による価格転嫁の推進 (2) 企業城下町の横持を維持するための価格転嫁の推進 (3) 全省庁および全地方公共団体（都道府県、市町村）の官公需を含めた価格転嫁対策の推進 (4) 適切かつ円滑な価格転嫁を可能とするため、下請取引環境の改善や商習慣の適正化を図るとともに、積極的な価格改定を可能とする法改正を含めた環境整備のさらなる拡充 (5) 人件費や資材価格の高騰を、予定価格に適確かつ速やかに反映させるなど、官公需における価格転嫁対策の強化 (6) 業務効率化、生産性向上・省力化や人への投資などに資する施策について、小規模事業者も活用しやすい要件や手続の簡素化 (7) 団体協約実効性の向上
連携対策	組合等連携組織を支える中小企業団体中央会に対する連携対策予算を拡充・強化すること。 (1) 都道府県に対し、中央会指導員及び職員の人件費にかかる地方交付税交付金の算定基礎額の引き上げ (2) 高齢者雇用の義務化に伴う別枠措置等の所要の措置 (3) 中小企業のDX・デジタル化、GXの推進等のために、中央会に専門人材を配置可能な予算措置 (4) AIを活用した中央会の支援業務におけるDXおよび各種届出における電子化の推進
	環境変化や多様なニーズに即応できるよう組合制度等の拡充・改善を図ること。 (1) 組合員以外の利用割合を組合員の利用に支障のない範囲まで拡大するなど、法令の弾力的な運用 (2) 多様な働き方が実現できるよう企業組合の従事比率の見直し、従事概念の解釈の拡大 (3) ビジネスチャンスにスピーディに対応できるよう、企業組合の設立発起人数の緩和 (4) 中小企業基本法における「中小企業者の定義」に中小企業組合を追加
地域経済・振興対策	災害やその他緊急時など様々な要因を想定したBCPの普及啓発や補助制度等の支援を図ること (1) 災害時に活用可能な組合資産の整備に関する特別措置・支援 (2) 緊急時対応人材育成に関する予算・施策の整備
	特定地域づくり事業協同組合制度の改善、支援策の拡充を図ること (1) 事務局体制強化等地域の実情を加味した国の財政支援の実施 (2) 派遣職員人件費補助率の拡充 (3) 組合立上げ期の財産的基礎支援措置への税制上の特例措置

金融対策	コロナ禍に増加した借入金に係る返済負担軽減等の金融支援策の維持・拡充及び金利上昇に伴う資金繰り支援の拡充・強化を図ること。
	高度化事業が、本来ならば施策で行うべき公害対策や地域振興等に果たしてきた貢献を考慮し、中小企業組合等の実情に即した特段の措置を講ずること。
税制対策	事業承継税制(特例事業承継税制)の特例措置の見直し(期間限定の範囲拡大)を図ること。
	少額減価償却資産の損金算入制度の特例措置である限度額を大幅に引き上げること。
労働対策	最低賃金引き上げについて、地方中小企業・小規模事業者の経営等を考慮するなど地域の実情を踏まえた最低賃金制度の見直しを図ること。 (1) 最低賃金決定における国の関与と最低賃金法に基づく現行制度の関わりを明確化 (2) 改定後の最低賃金の発効時期を年初又は年度初めへ変更 (3) 形骸化した特定最低賃金制度の廃止
	中小企業の労働力確保の妨げにならないよう、「年収の壁」の抜本的な見直しを行うとともに、社会保険適用拡大に伴う中小企業への負担軽減策を講ずること。
人材対策	外国人技能実習制度に代わる新たな制度(育成就労)移行にあたって特段の措置を講ずること。 (1) 育成就労制度について、施行までに現行の技能実習制度2号移行対象職種に統一 (2) 受け入れ見込数の設定について、人手が深刻な地方への増員に配慮 (3) 育成就労における転籍や特定技能への移行について、地方が不利益を被らない慎重な対応 (4) 外国人材の受け入れ体制・生活環境の整備や文化・社会に対する理解増進を図り外国人材が継続性をもって日本で働くことのできる制度の構築を支援 (5) 技能検定の重要性が高まるのに併せ、検定の方法、会場の在り方について地方が不利にならない対応を措置
	深刻な人手不足にある地方中小企業における人材確保・定着に関する助成や事業の拡充を図ること。 (1) 人材育成専門機関等と連携した人材育成・定着支援 (2) 若者を地方企業に就職・定着させるための強力なインセンティブの創設 (3) 中小企業・小規模事業者が行う人材確保・育成の取組への支援を強化・拡充 (4) 技能士の確保・育成のため、義務教育及び高等学校教育において技能士育成につながるカリキュラムの導入
エネルギー・環境対策	老朽化した特別高圧受電設備の更新への補助金を創設すること。
	省エネ・非化石転換補助金における補助金対象機器を拡充すること。
工業対策	下請取引の適正化のため、改正下請法の遵守を徹底する策を講ずること。 (1) 実効性のあるパートナーシップ構築宣言のより一層の周知 (2) 発注者より下請企業に提示される生産計画(=内示)の変動分(信頼性)に対して発注者の責任枠の設置 (3) 生コンクリート業界における全国一律的な価格転嫁の推進
	中小企業・小規模事業者が、生産性向上・省力化等に容易に取り組むことができるよう、関連する補助金の中長期的な継続と要件緩和等の追加措置を講ずること。 (1) ものづくり補助金の賃上げ実施項目の廃止 (2) ものづくり補助金の申請方法の簡素化 (3) ものづくり補助金のフォローアップ事業の体制強化 (4) 省力化投資補助金の小規模事業者補助率をアップ (5) 省力化投資補助金の従業員規模による補助金上限の撤廃 (6) 省力化投資補助金の一般型の補助金申請手続きの簡素化
商業対策	商店街・共同店舗・地域商業者の事業継続への支援強化を図ること。 (1) 個人消費喚起策による地域経済活性化や商店街と地域住民が一体となった街づくり・賑わい創出の仕組みづくり (2) 空き店舗対策、商店街アーケードの施設維持管理・撤去費用の支援 (3) キャッシュレス決済手数料負担の緩和 (4) 商店街振興組合が活用できる補助金の補助率10/10へ引き上げ (5) 道路占用許可申請手続きの標準化・簡素化 (6) 商店街の公共性の高い施設、土地及び付随する建物等の固定資産税の負担軽減、減免措置
	中小卸売業振興法(仮称)を制定すること。
サービス対策	高速道路料金の大口・多頻度割引制度の拡充並びに車両制限令の罰則緩和等弾力的な運用を図ること。 (1) 高速道路料金の大口・多頻度割引率実質50%の全車両への適用、恒久化並びに深夜割引制度の拡充 (2) 車両制限令違反の罰則として事業協同組合に一律に科される大口・多頻度割引停止措置の見直し
	高度化する自動車整備技術に対応するため人材確保・育成に関する支援策を強化すること。

鳥取県中小企業団体中央会・大樹生命保険株式会社山陰支社

連携協定締結式



連携協定締結時の様子(左:岩崎会長、右:藤田支社長)

7月8日、鳥取県中小企業団体中央会(以下、「本会」と大樹生命保険株式会社山陰支社(以下、「大樹生命」)は、中小企業の支援力強化を通じて、地域経済の活性化を図ることを目的に連携協定を締結した。本会と大樹生命が相互に協力しながら、販

路拡大のためのビジネスマッチングやSDGs関連をはじめとする各種セミナーの開催、事業継承・継続の支援を行う。締結式は本会会館で行われ、岩崎陽一会長と藤田宗久支社長が協定書に署名した。岩崎会長は「連携協定の締結により、幅広い取り組みが一層推進されると確信している」と抱負を述べ、また、藤田支社長も「これまでに以上に連携を強化し、鳥取県内の地域社会の発展に貢献していきたい」と意欲を示した。

(事務局次長 亀井)

「鳥取県中小企業団体中央会」と「大樹生命保険株式会社山陰支社」が連携協定を締結

令和7年度 全国中小企業青年中央会

通常総会を開催

6月20日、鳥取市「ホテルニューオータニ鳥取」において、全国から総勢220名の出席を得て、全国中小企業青年中央会通常総会・交流懇親会を開催した。事業報告・収支決算書など3議案を原案どおり承認した。

次にUBAサミットを開催し、「組合の現状と理想」というテーマのもと、所属組合での「問題点」と「理想の形」を発表し、事務局からはその「理想の形」になるべく中央会として、何が協力できるのかなど、グループディスカッションを行った。



UBAサミット



交流懇親会

また、同会場にて鳥取県中央会青年部物産展を開催。地酒や地元銘菓、食料品などを持ち寄り、本県産品をPRするとともに来場者をもてなした。

UBAサミット終了後には、交流懇親会を開催。来賓を代表して亀井鳥取県副知事、深澤鳥取市長よりご挨拶をいただき、高橋商工中金鳥取支店長の乾杯の後、盛大に懇親会を行った。

会員が一丸となり、約1年間の準備を経て、成功裏に終えた事は、今後の活動に向け、大きな自信と力になった。

(企画振興部 山崎)



「安心安全なライフラインの施工者、 維持管理者として快適・健康的な生活に貢献」

中部管工事業協同組合
理事長 早田 典道 さん

中部管工事業協同組合は、昭和50年に設立し、本年で50周年を迎えられました。このたび早田理事長に組合を取り巻く環境や今後の取組みなどについて伺いました。

設立50周年おめでとうございます

早田 ありがとうございます。本年5月16日に祝賀会を開催したところ、組合員をはじめご来賓、賛助会員等の多くの関係者のご出席を頂きました。

上下水道は、命を守り、快適で健康的な生活を営む大切なものであり、その一翼を担っているという使命を抱きつつ日々活動をしています。

設立50周年を振り返って

早田 当組合は昭和48年のオイルショック以来、経済環境は混沌としているなか、昭和50年倉吉市を中心とする中部地域の管工事業者が集まり当組合を設立しました。当初組合員は倉吉市水道局の指定工事業者でしたが、後に東伯郡の工事業者も参画、昭和55年には事業の拠点となる中部管工事会館が建設され、共同事業や講習会、業界情報等の情報提供事業を主事業として現在に至っています。

その間、平成12年には鳥取県西部地震の災害復旧支援活動を契機に中部地区市町村との災害協定を締結するとともに平成28年に発生した中部地域を震源とする「鳥取県中部地震」では、発生当初から水道局と連携をとり、いち早い復旧に努めました。

青年部の活動について

早田 平成7年に若手経営者らが中心となり青年部を設立し、30周年を迎えました。活動としては組合事業の技術研修会等の企画・立案や水道週間の水道設備修理のボランティアや雨水排水ポンプの維持管理や清掃活動など幅広く活動をしています。

また、組合運営について若い世代の目線で提案をしてくれるなど、組合活動にお

る頼もしい存在であり期待しております。

業界を取り巻く環境について

早田 業界を取り巻く環境は、公共・民間工事の減少等により、ピーク時には38名いた組合員も厳しい経営環境の影響や経営者の高齢化や後継者不足等による廃業などにより現在では15名まで減少しており厳しい環境にあります。

また、資材価格は継続的に上昇し収益を圧迫しており、公共事業は価格の見直しがあるものの、民間では価格上昇分を吸収せざるを得ない状況も生じています。

今後の取り組みについて

早田 組合員にとって魅力的な活動を充実させることで、帰属意識を高め活性化を図っていきたくと思っています。大きな目標を掲げるのではなく、一歩ずつ着実に良い動きができるよう取り組んでいきたいと思っています。

また、組織の持続可能性のためには業界の魅力発信を強化するとともに若手人材の確保が不可欠であり、組合として技能検定の斡旋や講習会開催など教育・研修プログラムを充実させ、業界全体の技術力向上と人材育成を支援していきたくと思っています。

最後に

早田 設立から50年を迎え、これからも、関係機関との連携を強化しながら安心安全なライフラインの施工者、維持管理者として組合員一丸となって発展させていく所存です。

関係各位の引き続きのご支援を宜しくお願い致します。

(文責・徳田知造)

設立50周年を 盛大に祝う

中部管工事業協同組合(理事長・早田典道氏)は、5月16日、倉吉市「倉吉シティホテル」において当組合設立50周年、青年部設立30周年記念祝賀会を開催し、来賓並びに組合員48名が出席した。

祝賀会では西村前理事長並びに青年部会長の挨拶ののち来賓の祝辞をはじめ設立50周年経過、歴代理事長の感謝状の贈呈を行うとともに、賑やかなアトラクションもあり来賓、組合員企業等で設立50周年の節目を盛大に祝った。

(事務局長 徳田)



設立50周年記念祝賀会



命を守るのは、医療だけじゃない。 ～暮らしを支える、生コンの力～ 『半世紀の信頼、未来へ』

鳥取県生コンクリート工業組合
理事長 山根 正樹 さん

鳥取県生コンクリート工業組合は、昭和51年に設立し、今年度で50周年を迎えられます。この度は、山根理事長に組合を取り巻く環境や今後の取り組みなどについてお話を伺いました。

組合創立50周年おめでとうございます

山根 ありがとうございます。昭和51年の設立以来、地域と業界の発展に貢献するという志のもと、半世紀にわたる活動を続けてこられたことは、まさに深い感慨に堪えません。この節目を迎えるにあたり、組合設立に尽力された先人の方々、日々支えてくださる関係各位に心より感謝申し上げます。

創立50周年を振り返って

山根 設立当初は、生コンの安定供給体制の確立や品質管理の仕組みづくりなど、手探りの中での出発でしたが、組合員各社の連携と努力により、現在では県内建設事業の一翼を担う存在となっております。この50年は、地域のインフラ整備や住宅建設などを通じて、県民の安心・安全な暮らしを共に支えてきた歩みであったと、改めて胸に刻んでおります。

業界を取り巻く環境について

山根 業界は今、建設技術の高度化、環境配慮の強化、労働力不足、原材料価格の高騰など、複合的な課題に直面しています。しかし私たちは、これらの変化を新たな成長の機会と捉え、柔

軟かつ積極的に対応していく姿勢を貫いてまいります。

今後の取り組みについて

山根 引き続き、品質管理監査制度の強化とPR活動に注力するとともに、カーボンニュートラル社会への対応や、環境負荷の少ない高品質な生コンの製造を進めてまいります。また、働きがいのある職場づくりにも引き続き力を入れてまいります。加えて、防災協定の検討や地域イベントへの参画など、地域とともに歩む組合としての使命を果たしてまいります。

最後に

山根 50周年は通過点にすぎません。これからも組合員一同、初心に立ち返り、地域に信頼される組合であり続けられるよう努めてまいります。今後とも、皆様の変わらぬご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。

(文責・名越陽人)

鳥取県生コンクリート工業組合
住所 鳥取市千代水2丁目35番地
電話 0857-3210577

設立50周年を 盛大に祝う

鳥取県生コンクリート工業組合(理事長・山根正樹氏)は、6月5日、鳥取市「ホテルモナーフ鳥取」において創立50周年記念式典・祝賀会を開催し、来賓、組合員企業等約53名が出席した。記念式典では、山根理事長が組合を代表して挨拶し、昭和51年の創立から50年にわたる組合活動を振り返った。また、平井県知事などの来賓の祝辞をはじめ、感謝状贈呈を行った。

記念式典終了後に祝賀会を開催し、創立50周年の節目を盛大に祝った。(企画振興部 名越)



創立50周年記念祝賀会

新理事長紹介

令和7年度通常総会で選任された新理事長を紹介致します。

鳥取県電気工事業工業組合



理事長
北野 勝宏 氏

住 所：鳥取市田島648番地
タナカビル1階

設 立：昭和39年12月

組合員：151社

主な事業：

電気工事業に関する調査研究事業

一般電気工作物の保守管理事業

教育情報提供事業 ほか

協同組合米子総合卸センター



理事長
山崎 慎也 氏

住 所：米子市両三柳2902番地8

設 立：昭和42年7月

組合員：31社

主な事業：共同倉庫事業

共同駐車場事業

福利厚生事業 ほか

鳥取県コンクリート製品協同組合



理事長
山下 修一 氏

住 所：倉吉市東巖城町12番地
中部建設会館2階

設 立：平成18年11月

組合員：5社

主な事業：共同購入事業

共同販売事業

教育情報提供事業 ほか

鳥取県東部トラック事業協同組合



理事長
山下 教幸 氏

住 所：鳥取市南栄町33番17

設 立：昭和41年3月

組合員：16社

主な事業：共同荷受幹旋事業

高速道路利用事業

教育情報提供事業 ほか

令和7年度通常総会、 中小企業レディース研修会開催

鳥取女性中央会

鳥取女性中央会は、6月24日、米子市「本池美術館」において令和7年度通常総会、中小企業レディース研修会を開催した。

通常総会では、会員34名（本人出席17名、委任出席17名）が出席し、令和6年度事業報告及び収支決算、令和7年度事業計画及び収支予算、役員任期満了に伴う改選等4議案が原案通り承認された。役員改選では、灘本陽子氏（上後藤薬局（株））が会長に選任されるとともに、令和6年度会長を退任した瀨口正子氏が直前会長に、副会長を含む役員12名、監事2名が選任された。

灘本会長は、「鳥取県内全域での情報共有や交流を大切にし、女性ならではの視点を取り入れた有意義な活動にしたい」と今年度の事業活動に対し意欲を示した。

総会後の研修会では、本池美術館草人形作家本池秀夫氏をお招きし「レザニアートの世界観を知る」をテーマに館内をご案内いただき美術鑑賞を実施した。本池氏が草人形作家になるきっかけや作品に対する思いを伺い、感性を信じ生きることの大切さについて示唆を受けた。美術鑑賞後は、質疑応答形式で懇談を行い、和気藹々とした楽しい雰囲気のまま幕を閉じた。（総務部 倉持）



女性中央会通常総会の様子



新設組合紹介

協同組合デジタル・エクスペリエンス・インテリジェンス (協同組合DXI)



井上理事長

近年、デジタル技術を活用し、企業経営や働き方、またビジネスモデルそのものに変革をもたらすDX（デジタルトランスフォーメーション）がさまざまな業界において急を要する経営課題となっており、地方においてもDXを進め、生産性向上を加速する必要があります。

このような状況下、組合員の業務の効率化、取引条件の改善を図るとともに、最先端技術に係る研修会等を実施するため事業協同組合を設立し、デジタル技術を保有する小規模事業者がそれぞれノウハウ等を持ち寄り、相談窓口を一本化することで、情報格差の改善を推進していきます。共同受注事業を通じて、デジタル技術を活用した業務改善やマーケティング、ICT教育プログラム構築や各種IT関連補助金活用など地方の中小企業者のデジタル化における課題解決と組合員となるデジタル技術等のサービス提供事業者の円滑な事業実施に繋げ、その経済的地位の向上を図っていきます。どうぞよろしく願いいたします。

また、業種を問わず自社のデジタル化を推進していきたい企業の参加をお待ちしております。

代表理事 井上 法雄
住 所 鳥取県鳥取市西町四丁目111番地
電 話 080-4552-8803
設立年月日 令和7年5月27日
出 資 金 30万円
組 合 員 12名

- 事 業
- ① 組合員の取り扱いシステム及び関連するサービスの共同受注
 - ② 組合員の取り扱いシステム及びサービスの共同宣伝
 - ③ 組合員の事業に関する経営及び技術の改善向上又は組合事業に関する知識の普及を図るための教育及び情報の提供
 - ④ 組合員の福利厚生に関する事業
 - ⑤ 前各号の事業に附帯する事業

職場における熱中症対策の強化について

2025年6月1日から、職場における熱中症対策が法律で義務化されました。これにより、すべての事業者は、熱中症の恐れがある労働者を早期に見つけ、その状況に応じ、迅速かつ適切に対処することにより、熱中症の重篤化を防止するため、以下の「体制整備」、「手順作成」、「関係者への周知」が義務付けられます。

1 「熱中症の自覚症状がある作業員」や「熱中症のおそれがある作業員を見つけた者」がその旨を報告するための体制整備及び関係作業員への周知。

※報告を受けるだけでなく、職場巡視やパディ制の採用、ウェアラブルデバイス等の活用や双方向での定期連絡などにより熱中症の症状がある作業員を積極的に把握するように努めましょう。

2 熱中症の恐れのある労働者を把握した場合に迅速かつ的確な判断が可能となるよう、

- 事業場における緊急連絡網、緊急搬送先の連絡先及び所在地
 - 作業離脱、身体冷却、医療機関への搬送等熱中症による重篤化を防止するために必要な措置の実施手順の作成及び関係作業員への周知
- ※作業強度や着衣の状況等によっては、上記の作業に該当しない場合であっても熱中症のリスクが高まるため、上記に準じた対応が推奨されます。
- ※同一の作業場において、労働者以外の熱中症のおそれのある作業に従事する者についても、上記対応を講じることとします。



対象となるのは、**WBGT28度以上又は気温31度以上の環境下で連続1時間以上又は1日4時間を超えて実施**が見込まれる作業

詳しくは下記HPをご覧ください。 <https://neccyusho.mhlw.go.jp/>

新年度
スタート

「英知・友愛・団結」

鳥取県中小企業青年中央会

鳥取県中小企業青年中央会は、次代の中小企業を担う青年をもって組織し、鳥取県並びに東部、中部、西部の3地区で、中小企業の振興発展に寄与することを目的として綱領「英知・友愛・団結」のもと活動しています。

令和7年度の各会長のテーマ並びに基本方針(抜粋)を紹介します。

「1つに」ー 変革をもたらす青年経済人

鳥取県中小企業青年中央会

会長 徳田 豪



私は中央会が大好きです。良き仲間と出会う、私の人生は大きく転換したと思います。皆さんのいかがでしょうか？ただ現在、その大好きな中央会メンバーも減少の途を辿っています。我々が住む、鳥取県も昭和63年の613,000人をピークに人口を減らし続け、経済活動も衰退・疲弊しています。また、2019年12月よりの世界的感染症拡大により更なる苦難が続く、コロナが5類になった今日でも鳥取の経済は回復しているとは言い難い状況にあります。当会は、オイルショックの後、当時の青年経済人がこのままではだめだと立ち上げた組織と聞いております。現在の経済危機はオイルショックにも引けを取らない状況だと思います。昔は、「我が一番」と他社との競争の中、成長を促してきた時代がありました。今の時代は、他社との協力により成長していく時代だと思います。昨年、鳥取初の総理大臣が生まれ盛り上がりつつあるところではありますが、鳥取を変革していくのは地元根付く我々、青年経済人だと思えます。当会は、鳥取県内に事業所有する次代を担う青年をもって組織され、東部・中部・西部あわせて約2000の企業で構成されている組織です。これは鳥取に存在する4,300の企業の約5%に上る組織です。我々が力を合わせることで課題先進県である鳥取に活力を与えることができると感じています。今期は、全力を結集し鳥取に貢献できる会になれたらと思えます。中央会が1つになり、鳥取を変革できるよう頑張ります。

「価値共創」ー 未来へのイノベーション

鳥取県中部中小企業青年中央会

会長 古林 雄一



昨年度、当会は創立50周年という大きな節目を迎えました。長きにわたる歴史を築いてこられた先人の皆様に感謝と敬意を表すとともに、伝統ある会の会長という大役を仰せつかり身の引き締まる思いでいます。昨今の情勢は、各地での紛争や気候変動による自然災害、エネルギーや物価高騰など不安定な状況が続くとともに、社会の分断や価値観の多様化など、これまで以上に柔軟で寛容な姿勢が求められるなか、私たちのつながりや地域での活動がより一層意味を持つものと感じております。こうした中、今期のテーマを「価値共創」とし、今期は「未来へのイノベーション」としました。これからの時代、私たちに求められるのは、一方的な価値の提供ではなく、多様な主体と手を取り合い、共に創り上げる価値共創の姿勢であると考えております。多様な価値共創の考え方を軸に、多様な視点と力を集結し、会員一丸となって会の発展や新たな可能性を引き出す活動をしていきたいと思えます。全会員で共につくり、共に成長していく一年にしていきたいと思えますので、引き続き皆様のご理解とご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

「全員主役」ー 自分の居場所は自分で創る

鳥取県東部中小企業青年中央会

会長 大塩 憲司



昨年度、鳥取県東部中小企業青年中央会は、創立50周年という大きな節目を迎え、多くの記念事業を通して地域とつながり、仲間とともに歩んだ一年となりました。これもひとえに、ご理解・ご協力を賜りました関係各位の皆様のおかげと、心より感謝申し上げます。本年度は、次の時代に向けて新たな一歩を踏み出す重要な年と位置づけ、「全員主役」をテーマに活動してまいります。これは、誰か特別な人が輝くのではなく、すべての会員一人ひとりが自らの可能性を信じ、自らの居場所を自ら創り出し、共に未来を築いていくという強い意志の表れです。さらに、「自分の居場所は自分で創る」というサブテーマには、与えられる環境に依存せず、自ら考え、挑戦し、仲間と支え合うことで、自分自身が成長し活躍できる舞台を切り拓いていくという想いを込めています。私たちは「ひとりの100歩より、100人の一歩」という信念のもと、青年経済人としての成長と地域社会への貢献を両立させ、次世代を担う力を養う場をつくってまいります。多様な個性が交わることで新たな発見と価値が生まれ、共創の力がさらに広がっていくと確信しております。本年度も引き続き、「T.S.C Vision」と「Blue Action」を行動指針に掲げ、「想いに共感し」「感謝を体現し」「成長を実感できる」年となるよう、全力で活動してまいります。今後とも皆様のご理解とご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

「英雄」ー 全身全霊、限界突破

鳥取県西部中小企業青年中央会

会長 住 真介



令和7年度、第51期の鳥取県西部中小企業青年中央会がスタートしました。今年度のスローガンは「英雄」、活動テーマは「全身全霊、限界突破」です。私たちは今、次の50年の第一歩を踏み出しています。昨年度の50周年記念式典・祝賀会を通して、先輩方が築いてこられた中央会の誇りと想いを受け継ぎ、さらに前へと進む覚悟を新たにしました。「英雄」とは、青年経済団体の雄としての王道を歩む者であり作る者、仲間を大切に、謙虚に努力を重ね、共に高め合う存在です。仲間の挑戦を応援し、自らも限界に挑む、そして、成功も失敗も分かち合いながら、ともに進む、そんな熱い一年を、全身全霊で創っていきたいと思えます。この一年、最高の青年中央会を築いていけるよう一生懸命取り組んでまいりたいと思えますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

情報連絡員だより
6月

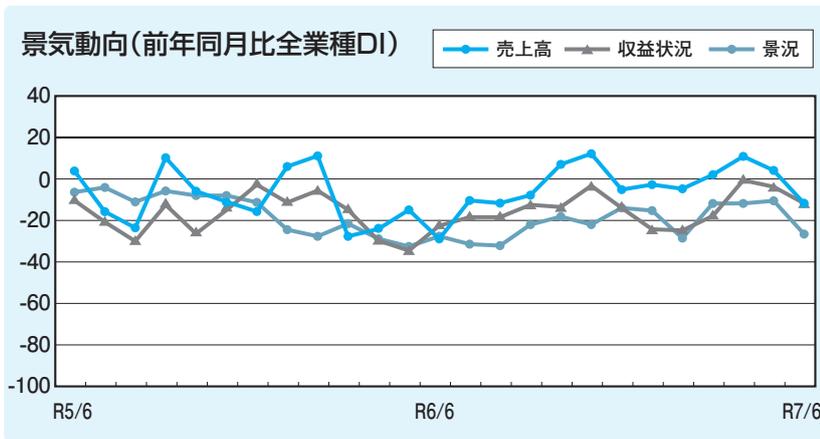
コスト増加による採算悪化や 人手不足が深刻化

米国関税や国際情勢など 外部要因による不透明感続く

～景況DI値は、前年同月比15.8ポイント低下のマイナス26.3～

全業種景況DI値は、前月比5.3ポイント上昇のマイナス13.1、前年同月比15.8ポイント低下のマイナス26.3となった。製造業では、食料品関連を中心に光熱費の高止まりや原材料費の上昇が収益を圧迫している。製造業全体として受注の減少や価格転嫁難から厳しい環境が続いており、景況感はマイナス傾向が続いている。非製造業では、観光関連の一部で回復の兆しはあるものの、物価高騰による消費マインドが低下しているほか、卸売や運輸、建設業を中心に労務費をはじめとするコストの増加による採算悪化や人手不足が深刻化している。県内景況は、売上高、収益状況、資金繰りなど多くの項目で前年割れとなっており、見通しは厳しい。総じて人手不足や後継者問題も深刻化しているほか、米国関税や国際情勢など外部要因による不透明感も続いており、先行き不透明な状況が続いている。

*DIとは景気の動きをとらえるための指標。「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。



製造業

【食料品】
一部商品の値上げにより販売単価の上昇が見受けられた。一時落ち着いたかに見えた鶏卵価格について、全国的な猛暑の影響により上昇傾向にある。味噌・醤油業界では、鳥取県産の味噌は米味噌100%であり地元産の米が望まれるため原材料の高騰が続いている。

【繊維・同製品】
衣料品国内消費は低空飛行が続いて

おり、受注動向に大きな変化は見受けられない。

【家具・装飾品】
需要低迷のなか、物価高に伴う原料や燃料費の上昇により収益性の低下が見られる。

【木材・木製品】

製材用素材の入荷量は前月比で増加前年同月比で減少、合板の生産量は前月比で微減となった。新築物件を抱える建築業者が増加したものの、建築確認申請から許可に時間を要するため予定の日程で着工にかけられない状況や、制作に適した時期ではないことも含め製材品の需要拡大にはつながっていない。プレカット加工の稼働率は前月比45%、前年同月比は70%で推移した。

【紙・加工品】

円安の影響により原材料等諸経費の高止まりが続いている。

【印刷】

ここ近年はイベントなどでのチラシ印刷が減少傾向となっており、代わりにSNSを利用した広告が増加傾向にある。

【窯業・土石製品】

東部地区の5月の出荷量は、前月比119%、前年同月比約103%となり、いずれも増加となった。今後は減少傾向に転じると予想される。中部地区では前月比約87%、前年同月比約71%と大幅に減少した。4～6月の累計でも前年同月比は70%台にとどまり、今後も低調が続く見通し。西部地区では前月比約93%とやや減少したものの、前年同月比では約115%と堅調な伸び

びを示した。若手人材の確保に苦慮しており、今後の事業継続上の課題となっている。

【金属製品】

トランプ政策に注視し設備投資を踏み止まっている状況で、自動車、半導体などの設備部品の受注が低迷している。今後はPC、スマートフォンの次世代モデルの需要次第で業界全体の動向が左右される。

【鉄骨加工】

依然として見積件数、引き合い案件は少なく、景気の低迷が続いている。労働安全衛生法に基づき6月1日から熱中症対策が義務付けられ、社員の健康管理と熱中症対策に取り組んでいる。

【金属熱処理】

6月の受注状況は前月比、前年同月比でいずれも増加した。一部の製管用部品、建機関係部品の受注が活発であった。全般的には低迷からは脱しておらず、厳しい状況にある。

【電気機器器具】

米国関税による影響は今後の不安要素となっており、業界動向は依然として低迷している。

非製造業

【卸売業】

青果関係では、取扱数量はスイカ等の季節野菜を中心に前月比、前年同月比で減少している。売上高は、取扱数量が減ったことにより、前月比、前年同月比とも減少した。鮮魚関係では、取扱数量は前月比で大きく減少し、前

年同月比では減少した。売上高は単価の上昇により前年同月比で横ばいとなった。事務機器関係では、Windows 10からWindows 11にアップグレードできないパソコンと対応がでないソフトの入れ替えにより売上増加につながっている。仕入配送に関わるコスト増の影響、配送の減便とそれに伴うトラックの大型化等が見受けられる。米国関税の影響は現状では見られないが、先行き不透明感は強まっている。水産物関連では、巻き網は小型のサバ水揚げに加え小羽小ウルメの混獲漁が続き昨年を上回る水揚げとなった。例年より早く始まったマグロ漁は順調に推移したが1000キロを上回る大型魚が多く、特化した高値もなくほぼ月内で漁獲枠を消化した。近海は定置のブリ類が若干獲れたものの夏枯れ状態。隠岐の島沖でスルメイカが1日100〜200ケース程度の水揚げとなった。

【リサイクル原料】

非鉄金属関連において米国関税の影響が見受けられる。

【小売業・商店街】

鳥取市の商店街では、物価高騰による消費マインドの低下が続いており、来街者も減少し、街区店舗は苦戦を強いられている。仕入れ価格も引き続き高騰しており価格転嫁が追い付かない状況が街区店舗・事業所の収益を圧迫している。観光客等、人流は増加傾向ではあるが、物販の消費は厳しい状況が続いている。鳥取市の水産物小売では、来場者は前年同月比で若干の減少、

前月比では連休の兼ね合いで減少し、売上高は減少した。倉吉市の商店街では、夏の風物詩となった土曜夜市の企画実施に向けて準備作業をおこなっているほか、ひなビタの姉妹アイドルユニット『こなた』の誕生祭が6月に実施され、ファンの来街が見受けられた。また、漫画家 谷口ジロー氏の『遙かな町』のクラクインが待たれる。米子市の商店街では、店舗の売上、集客数は前年同月比で減少した。飲食関連ではさらに仕入れ価格が高騰し、提供価格についても値上げをせざるを得ず、消費マインドが低下している。

【旅館・観光】

鳥取市の鳥取砂丘では、団体バスについては各社万博へのツアーが好調となっているため例年より少なくなっている。例年より早い暑さの影響により6月下旬以降の観光客数はやや減少傾向となっている。米子市のホテル・旅館では、万博の影響もあり宿泊客は減少した。皆生温泉エリアでは飲食店が増え活気が出始めている。三朝温泉では、月初めには温泉むすめのトークライブが開催され、開催前後3日間宿泊、温泉街が多くのファンで賑わった。6/1〜6/30までの期間ホテル祭りを開催したが、今年はホテルの数が少なく徐々に客足は減っていった。羽合温泉では、6月の宿泊は前月比約25%減少、前年同月比約20%増加となった。前年同月比の増加についてはアジア圏のインバウンドの伸長と、東郷温泉の旅館2件が旅館であったため例年より比率が高くなった。

【自動車整備業】

6月の新車は普通車・軽自動車を含めて1,544台で前月比は18.6%の増加、前年同月比は8.3%の減少であった。中古車は普通車・軽自動車を合わせて692台で前月比2.0%の減少、前年同月比は0.6%の増加であった。継続検査は普通車・軽自動車を合わせて16,195台で前月比9.7%の減少、前年同月比は11.5%の増加であった。

【建設業】

5月の県内公共工事発注（西日本建設業保証(株)保証取扱）は、請負金額65億円、件数105件となった。公共投資は単月で小幅な前年同月比プラスとなるも、年度累計は小幅なマイナスとなる。住宅投資、設備投資は大幅なマイナスが続く、全体としては弱めの動きとなっている。資材価格や労務費の高騰によるコストの増加が続くなか、価格転嫁できない赤字工事も発生し、売上、採算の悪化は継続している。

【運輸業】

6月の物流は、製造業関係や農産物の輸送が少なく、先月に引き続き低調な動きとなった。依然として荷物が不足して空いた車両が目立つ状況が続いている中、ドライバー不足や時間外労働規制を背景に、スポット運賃は高止まりが続いている。売上は、前月比では維持、前年同月比では増加しているものの、燃料価格や人件費等諸経費負担の増加は依然として輸送コストの増加をもたらしている。

人的資本経営について学ぶ

協同組合和田浜工業団地（理事長・金田孝成氏）は、本会連携組織付加価値向上事業を活用して、6月21日、米子市皆生温泉「皆生グランドホテル天水」において、有限会社エイ・エル・ピー代表取締役・八尾稔啓氏を講師に迎え、講演会を開催した。

講演会では、「人的資本充実のキーワードは、人財づくりにあり」をテーマに人的資本の定義や現状の課題について説明を受けるとともに、中小企業の人的資本は人とのつながりが重要であ

り、チームワークと信頼関係が生産性に直結するとして、心技体の人材育成の重要性、中小企業の取り組み方について思考、心・感情、身体に関するワークショップを交えながら中小企業が生き残るための人財育成について示唆を受けた。

参加者からは、「非常に勉強になったので、今後の社員教育にもご助言いただきたい」といった声も聞かれるなど有意義な講演会となった。

（米子支所 西尾）



講演会の様子

鳥取県の地酒の魅力を発信

國酒フェア2025出展



國酒フェア出展の様子

鳥取県酒造協同組合（理事長・田村源太郎氏）は、本会・販路開拓支援事業を活用し、6月14日・15日、大阪府大阪市「ATCホール」において開催された「國酒フェア2025」へ出展した。当フェアは、45都道府県が風土や文化など地域ならではのテーマを掲げ、テーマに沿った選りすぐりの日本酒を紹介、販路開拓につなげるため開催されたもの。当組合は「酒は純米爛なら

なお良し」をテーマに組合員3社が出展。来場者に各蔵の日本酒を試飲してもらい鳥取県の地酒を味わっていただくとともに、バイヤーや酒販店等との商談を積極的に行った。

出展者は、「昨年までの東京/池袋での開催と比較すると、来場者は4分の1であったが、来場された方とのお話しは一人お一人と、ゆっくり話すことができたため、有効面談数は多かった。成果創出に向けてフォローアップしていきたい」と今後の抱負を語った。

（企画振興部 山崎）

施工品質及び

技術知識向上を図る

鳥取県電気工業業組合青年部会（会長・福井暖氏）は、6月25日、本会連携付加価値向上事業を活用して、福岡県北九州市「古河電工メタルケーブル(株)九州工場」の視察研修を行った。

近年、電気工業業界では再生可能エネルギーの普及、インフラの老朽化対応、都市再開の進展に伴う電気設備需要の増加など、施工現場における対応力と品質確保の重要性が一層高まっている。こうした中、電力・通信ケーブルの地中化や保守性向上に寄与する波付硬質ポリエチレン管（エフレックス）について、製品品質・工程管理・安全対策・環境配慮などに関する理解を深めるため実際に工場を視察し、製造工程等についての意見交換を行った。参加者からは、「減多に見ることのできない工程を間近に見ることができ参考になった」

「高い技術力と品質管理の徹底に感銘を受けた」といった声があり、今後の電気工事業務における活用促進および施工品質の向上に向け、有意義な視察研修となった。

（企画振興部 名越）



古河電工メタルケーブル(株)九州工場にて

色鮮やかな藍染作品を展示・販売

企業組合藍染工房ちずびる

1は、7月3日から6日まで、鳥取市米町「ギャラリーそら」にて『展示即売会2025』を開催した。

この作品展は、同組合が手作りした染めた藍染作品を展示したもので、洋服をはじめ、のれんやアフセサリーーなどの他、白生地をメインに藍の生地を散りばめたシャツやスカートの新作が登場するなど、老若男女問わず、多くの人が見学・購入に訪れた。また、智頭の作家12名による、多種多様な作品が集結した智頭フェスも同時開催されるなど会場は多くの人で賑わった。

西山、柴田、稲津の3名の組合員は、「組合にとっては、一年に一度の大きな展示会。今回は当組合の作品だけでなく、智頭の作家さんたちの商品も一堂に展示し、ちずびる1ファンの方だけでなく



展示・販売会場の様子

多くの皆様にお越しいただくことができた。その中で新しいアイデアもいただき、これから皆様に喜んでいただけるものを作っていきたい」と抱負を語った。

(組織支援部 柳原)

県内事業者の経営力向上に向けた 価格適正化と賃上げ相談窓口を開設!

物価高騰や人件費高騰などによる厳しい経営環境でも、価格適正化や賃上げを実現するため、価格転嫁や生産性向上、業務改善等の具体的な方法を企業経営の専門家に相談できる窓口を開設します。

相談受付

●受付期間 令和7年3月3日(月)～令和8年2月27日(金)

●受付機関 鳥取県中小企業団体中央会

※本事業は鳥取県からの受託事業として実施します。

●受付先 電話 0857-26-6671

メール honbu@chuokai-tottori.or.jp

※電話による受付は、平日の午前9時～午後5時です。(メールは随時)

相談
無料

地元で事業を営む「あなた」に寄り添う 鳥取銀行のコンサルティング

経営に関する
お悩み
解決します!

戦略策定
補助金申請

販路支援

事業承継
M&A

えっ! 銀行に
そんなお願い
できるんだ

ぜひ、鳥取銀行にご相談ください

ご相談はお近くの鳥取銀行 窓口まで

TOTTORI
BANK



青い島の銀行です。
鳥取銀行

 中国運輸局からのお願い

異常気象時の運送依頼について

～トラックの安全運行にご配慮ください～

これからの季節、台風等風雨災害が生じる可能性が高くなります。国土交通省では令和2年に以下のとおり

「台風等の異常気象時における輸送の目安」を定めていますので改めてお知らせいたします。

気象状況	雨の強さ等	気象庁が示す車両への影響	輸送の目安*
降雨時	20～30mm/h	ワイパーを速くしても見づらい	輸送の安全を確保するための措置を講じる必要
	30～50mm/h	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる（ハイドロプレーニング現象）	輸送を中止することも検討するべき
	50mm/h以上	車の運転は危険	輸送することは適切ではない
暴風時	10～15m/s	道路の吹き流しの角度が水平になり、高速運転中では横風に流される感覚を受ける	輸送の安全を確保するための措置を講じる必要
	15～20m/s	高速運転中では、横風に流される感覚が大きくなる	
	20～30m/s	通常で速度で運転するのが困難になる	輸送を中止することも検討するべき
	30m/s以上	走行中のトラックが横転する	輸送することは適切ではない
降雪時	大雪注意報が発表されているときは必要な措置を講じるべき		
視界不良（濃霧・風雪等）時	視界が概ね20m以下であるときは輸送を中止することも検討するべき		
警報発表時	輸送の安全を確保するための措置を講じた上、輸送の可否を判断するべき		

荷主の皆様には、是非こちらをご活用のうえ「事前の気象情報収集」や「状況に応じた運行計画の再検討」などにより、トラック事業者の安全運行に配慮した運送依頼について、ご理解・ご協力をお願いします。



異常気象時における運送依頼は、トラック・物流Gメンによる是正指導の対象になる場合があります！



（お問合せはこちらまで）・中国運輸局自動車交通部貨物課（082-228-3438）

中央会創立70周年事業

1 記念講演会

【日時】 令和7年11月5日(水) 14:00~15:00
【場所】 ホテルニューオータニ鳥取(鳳凰の間)

2 記念式典(表彰式・祝賀会)

【日時】 令和7年11月5日(水) 15:30~18:30
表彰式 15:30~16:30(鳳凰の間)
祝賀会 16:50~18:30(鶴の間)
【場所】 ホテルニューオータニ鳥取

共済事業関連

1 創立70周年記念・共済加入促進キャンペーン

【期間】 令和7年9月1日(月)~11月30日(日)

2 創立70周年記念・共済加入促進ゴルフコンペ

【日時】 令和7年10月4日(土) 7時44分スタート
【場所】 旭国際浜村温泉ゴルフ倶楽部・白兔コース



中央会・組合の 8月 行事予定

日	曜日	行事内容・時間・場所
4	月	中央会中部支部会 16:00 ホテルセントパレス倉吉
		経営力強化ソリューション事業・専門家派遣 (対象:若桜街道(商振)) 19:00 web
8	金	中央会青年部役員会 17:00 米子市公会堂
18	月	中部青年中央会8月例会 19:00 倉吉体育文化会館
		西部青年中央会8月例会 19:00 KASANE YONAGO
19	火	連携組織等DX対応支援事業・SNS活用支援セミナー 13:30 中央会、ANAクラウンプラザホテル米子
20	水	中央会東部支部会 16:00 ホテルニューオータニ鳥取
21	木	東部青年中央会8月例会 18:30 国府町体育館
26	火	中央会西部支部会 16:00 米子ワシントンホテルプラザ

8月の倉吉出張所相談日のお知らせ

5日(火) 12日(火) 19日(火) 26日(火)

SNSセミナー・ワークショップのご案内

● SNSセミナー

【日時】 8月19日(火) 13:30~15:00
【場所】 鳥取県中小企業団体中央会 2階研修室
ANAクラウンプラザホテル米子(サテライト会場)
【テーマ】 ~経営者のための基礎と活用~
①SNSの基礎知識
②主要SNSの特徴と活用事例
③SNSのリスクと運用ポイント
【講師】 Webもり代表 大森 誠氏

● ワークショップ

(各会場とも13:30~15:00)
【テーマ】 Instagram&LINE活用法
【日時】 9月4日(木)
【場所】 鳥取県中小企業団体中央会 2階研修室
【日時】 9月12日(金)
【場所】 ANAクラウンプラザホテル米子

● 申込方法

こちらのQRコードからお申込みください。



「鳴り石の浜」

〈琴浦町〉

今月の表紙

7~8月の夏の期間中、鳥取県琴浦町で「鳴り石の浜ひまわり畑」が開催されます。全国的にも大変珍しい海辺のひまわり畑には、約2000本のひまわりが元気に咲き誇り、夏の訪れを感じさせてくれます。青い海を背景に、青い空を見上げる黄色いひまわりたち。最高のロケーションのなかに生まれる天然色のコントラストは、息を飲む美しさです。ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

編集後記

連日の猛暑で夏本番を実感する今日この頃。最近、アイスや冷感グッズにすっかりお世話になっています。冷房の効いた室内にしていると安んじがちですが、知らぬ間に脱水症状になることもありませうので、こまめな水分補給を心掛けましょう。

先日、久しぶりに夏フェスに行ってきました。ずっと聴いていたアーティストの生歌を聴き、まわりを気にせず手を挙げ、声を出し、汗だくになりながら音楽に身を任せる時間は、日々のストレス発散になりました。大人になっても好きなことに夢中になる時間は大切ですね。皆さまも自分が夢中になることを見つけ、みてはいかがでしょうか。

(ナギシ)

「できる」ことより、
「やりたい」ことが、
世の中を変える。

100年以上、焼酎に向き合いつづけてきた蔵元が、ウイスキーの新しい境地を切り拓く。鹿児島県の小正醸造はいま、自分たちの伝統と可能性を見つめ直し、世界へ挑もうとしています。私たち商工中金は、中小企業1社1社のそのつよい情熱に寄り添います。1つ1つの事業に、時間をかけて深く向き合い、確かな成果へ。「やりたい」から始まるすべてのビジネスは、きっとつよい。
中小企業のその挑戦を、支えつづける。

◎ 商工中金のソリューション・メニュー

海外展開支援

新事業進出支援

成長分野進出支援

生産性向上支援

鳥取支店 〒680-0031 鳥取県鳥取市本町 3-201
鳥取産業会館・鳥取商工会議所ビル1階
米子支店 〒683-0067 鳥取県米子市東町168

TEL:0857(22)3171

TEL:0859(34)2711



人を思う。未来を思う。

商工中金

中小企業とつとめ 令和7年8月1日

発行人

鳥取県中小企業団体中央会

〒680-0845 鳥取市富安1丁目96

TEL(0857)26-6671(代)・FAX(0857)27-1922

倉吉出張所 〒682-0887 倉吉市明治町(倉吉商工会議所内)

TEL・FAX(0858)22-1706

米子支所 〒683-0823 米子市加茂町(米子商工会議所5階)

TEL(0859)34-2105・FAX(0859)34-6441

URL <https://www.chuokai-tottori.or.jp>

E-mail honbu@chuokai-tottori.or.jp

毎月1回1日発行 中央印刷株式会社 印行
購読料 1部 70円 TEL(0857)53-2221
(会員の購読料は会費に含まれています)



再生紙を使用しています

暑中お見舞い申し上げます

会長

岩崎陽一

鳥取フードネットワーク協同組合理事長

副会長

森脇孝

協同組合米子鉄工センター理事長

副会長

米原正明

日ノ丸運輸交通協同組合理事長

副会長

小林健治

倉吉銀座商店街振興組合理事長

専務理事

本城聖一

鳥取県中小企業団体中央会専従

東部支部長
常任理事

嶋田耕一

協同組合鳥取卸センター理事会長

中部支部長
常任理事

菅埜元晴

鳥取県中部トラック事業協同組合理事長

西部支部長
常任理事

金田孝成

協同組合和田浜工業団地理事長

東部副支部長
常任理事

木下貴啓

協同組合鳥取鉄工センター理事長

中部副支部長
常任理事

伊藤孝一

中部砂利生産協同組合理事長

西部副支部長
常任理事

川上和人

鳥取県西部トラック事業協同組合顧問

常任理事

森田桂一

亜細亜未来事業協同組合理事長

常任理事

全本和由

鳥取県遊技業協同組合理事長

常任理事

木村憲司

光和商工協同組合理事長

常任理事

荒井敏博

鳥取県輸出縫製品工業協同組合理事長

常任理事

竹内茂喜

株式会社エヌケーシー代表取締役会長

暑中お見舞い申し上げます

常任理事

真嶋 茂

鳥取県商店街振興組合連合会理事長

常任理事

鶴石 健治

やまこう建設株式会社代表取締役社長

常任理事

竹本 利治

協同組合ユーラシア山陰理事長

常任理事

松本 啓

協同組合米子総合卸センター会長理事

常任理事

庄司 尚史

米子地区生コンクリート協同組合理事長

常任理事

渡邊 昇

境港市循環資源再生利用事業協同組合理事長

理事（相談役）

井木 久博

株式会社井木組取締役会長

理事

澤 志郎

鳥取県運輸観光事業協同組合理事長

理事

光浪 房夫

鳥取県東部式典事業協同組合理事長

理事

平野 敏和

株式会社一高土木代表取締役社長

理事

民野 純男

三協共栄振興会会長

理事

中村 隆

智頭街道商店街振興組合理事長

理事

山縣 勇太郎

若桜街道商店街振興組合理事長

理事

吉田 峰雄

鳥取市上下水道事業協同組合理事長

理事

森下 明男

日ノ丸燃料協同組合理事長

理事

吉田 栄

鳥取県東部トラック事業協同組合理事

暑中お見舞い申し上げます

<p>鳥取県東部地区生コンクリート協同組合理事長</p> <p>理事 高橋哲夫</p>	<p>賀露中央海鮮市場協同組合理事長</p> <p>理事 大磯一清</p>	<p>鳥取県解体工事業協同組合理事長</p> <p>理事 森本省治</p>	<p>鳥取県パン協同組合理事長</p> <p>理事 地原忠実</p>
<p>未来人材コネクスト協同組合理事</p> <p>理事 清水隆文</p>	<p>鳥取県広告美術業協同組合理事長</p> <p>理事 安東稔</p>	<p>協同組合鳥取駅前食品市場理事長</p> <p>理事 西根栄治</p>	<p>鳥取本通商店街振興組合理事長</p> <p>理事 高橋俊夫</p>
<p>鳥取県自動車整備商工組合理事長</p> <p>理事 吉川浩</p>	<p>協同組合鳥取総合食品卸売市場理事長</p> <p>理事 徳田三明</p>	<p>鳥取県中古自動車販売商工組合理事長</p> <p>理事 寺谷泰輔</p>	<p>菌興椎茸協同組合組合長</p> <p>理事 常田孝一郎</p>
<p>大和建設株式会社代表取締役社長</p> <p>理事 影井一清</p>	<p>株式会社鳥取銀行取締役常務執行役員</p> <p>理事 八木俊英</p>	<p>鳥取信用金庫理事長</p> <p>理事 田村博信</p>	<p>協同組合鳥取県鉄構工業会理事長</p> <p>理事 倭島昭博</p>

暑中お見舞い申し上げます

<p>理事 山根正樹</p> <p>鳥取県生コンクリート工業組合理事長</p>	<p>理事 森本泰司</p> <p>鳥取県鉄筋協同組合理事長</p>	<p>理事 清水昭生</p> <p>協同組合千代金属センター理事長</p>	<p>理事 諸吉陽子</p> <p>株式会社ティエスビー代表取締役社長</p>
<p>理事 衣笠一彦</p> <p>株式会社衣笠商会代表取締役会長</p>	<p>理事 吉岡佐和子</p> <p>株式会社山陰合同銀行代表取締役専務執行役員</p>	<p>理事 水野正貴</p> <p>大樹生命保険株式会社</p>	<p>理事 仙道達也</p> <p>三井住友海上火災保険株式会社山陰支店 鳥取支社支社長</p>
<p>理事 奥森隆夫</p> <p>株式会社元気亭ぐるーぷ代表取締役社長</p>	<p>理事 春山貞洙</p> <p>倉吉資源リサイクル事業協同組合理事長</p>	<p>理事 西村博文</p> <p>中部管工事業協同組合理事</p>	<p>理事 笠見和則</p> <p>倉吉信用金庫理事相談役</p>
<p>理事 西山篤夫</p> <p>赤帽鳥取県軽自動車運送協同組合理事長</p>	<p>理事 河越誠剛</p> <p>協同組合米子食品工業団地理事長</p>	<p>理事 青砥隆志</p> <p>米子信用金庫理事長</p>	<p>理事 鳥谷憲司</p> <p>境港鮮魚仲買協同組合理事長</p>

暑中お見舞い申し上げます

<p>理事 並河 元</p> <p>協同組合さんぞ理事長</p>	<p>理事 齊木 健之</p> <p>鳥取県電気工事業工業組合理事</p>	<p>理事 松浦 啓介</p> <p>西部建設業協同組合理事長</p>	<p>理事 森脇 哲雄</p> <p>境港水産流通協同組合理事長</p>
<p>理事 足立 駿</p> <p>鳥取県中小企業青年中央会直前会長</p>	<p>理事 濱 勇二郎</p> <p>鳥取県板金工業組合理事長</p>	<p>理事 住田 孝昭</p> <p>日野建設業協同組合理事長</p>	<p>理事 稻田 祥悟</p> <p>鳥取県西部再生資源事業協同組合理事長</p>
<p>監事 大川 和彦</p> <p>鳥取県環境整備事業協同組合理事長</p>	<p>監事 米村 年博</p> <p>鳥取県穀物検査協同組合理事長</p>	<p>理事 濱口 正子</p> <p>鳥取女性中央会直前会長</p>	<p>理事 岡空 聡</p> <p>鳥取県中小企業団体中央会青年部会長</p>
<p>代表取締役 野津 大祐</p> <p>鳥取市港町六二番地三 TEL (〇八五七) 三二―二五四二</p>	<p>有限会社アセスメントカンパニー</p> <p>理事 森田 桂一</p> <p>鳥取市吉成七七九番地三九 日本海ビル一〇一 TEL (〇八五七) 五三―六七七八</p>	<p>代表取締役社長 木下 淳之</p> <p>株式会社アサヒメツキ</p> <p>鳥取市南栄町一番地 TEL (〇八五七) 五三―四五六一</p>	<p>監事 秦野 博行</p> <p>協同組合米子食品卸売市場理事長</p>

暑中お見舞い申し上げます

株式会社 井木組

名誉会長 井木 久博
代表取締役 井木 敏晴

東伯郡琴浦町大字赤碕二〇〇〇番地一
TEL (0858) 551081

株式会社 ウミライ

代表取締役社長 堀田 收

境港市弥生町二〇六
TEL (0859) 421155
FAX (0859) 421364

エレクトロ・ネットワーク協同組合

米子市尾高一三八六
TEL 050-3538159

株式会社 片木アルミニウム製作所

代表取締役 片木 威

本社 〒590-0504 大阪府泉南市信達市場二〇四番地
大山工場 〒689-1333 鳥取県西伯郡大山町所子字押平道八〇二番地
TEL (0859) 531456
FAX (0859) 531457

協同組合 さんそ

理事長 並河 元

米子市旗ヶ崎二二〇一
TEL (0859) 331339

OA機器・オフィス家具・
内装工事・事務用品

株式会社 衣笠商会

代表取締役 衣笠 良輔

TEL (0858) 221412
FAX (0858) 221902

倉吉資源リサイクル事業協同組合

理事長 春山 貞洙

倉吉市小田字日の宮三番地
TEL (0858) 261333
FAX (0858) 261325

倉吉信用金庫

理事長 安藤 正樹

倉吉市昭和町一丁目六〇番地
TEL (0858) 221111

- 海鮮料理 **元気亭。**
- 居酒屋 **(海) 元気**
- アカモク商品製造・販売

株式会社 **元気亭ぐるーぷ**

〒684-0004 鳥取県境港市大正町38
TEL/FAX (0859) 42-3551
E-mail : info@genkitei.main.jp
http://genkitei.main.jp/



株式会社 **越河**

■ 食品原料 ■ 水産冷蔵 ■ 包装資材

代表取締役社長 越河 貴文

本社 米子市旗ヶ崎二〇三五
TEL (0859) 221517
第二工場 米子市旗ヶ崎二〇二一
TEL (0859) 351596

寿製菓株式会社

代表取締役社長 城内 正行

米子市旗ヶ崎二〇二八番地
TEL (0859) 221745

境港環境衛生事業協同組合

理事長 渡邊 昇

境港市中野町一八〇〇番地一
TEL (0859) 441668

株式会社 一高土木

代表取締役 平野 敏和

鳥取市千代水1丁目149番地
TEL (0857) 25-5505
FAX (0857) 25-5506

暑中お見舞い申し上げます

境港工業協同組合

理事長 遠藤 賢

境港市清水町八五六番地

境港水産流通協同組合

理事長 森脇 哲雄

境港市昭和町九番地三三
TEL(〇八五九)四二一六五五一
FAX(〇八五九)二一五二三一

境港鮮魚仲買協同組合

理事長 島谷 憲司

境港市昭和町九番地三三
TEL(〇八五九)四四一三一
FAX(〇八五九)四四一八二二

株式会社清水

代表取締役社長 清水 昭生

鳥取市古海五四二番地一
千代金属センター内
TEL(〇八五七)二三一六三一

株式会社商工組合中央金庫
鳥取支店

支店長兼県内統轄 高橋 陽一郎

鳥取市本町三二〇一
鳥取産業会館・鳥取商工会議所ビル1階
TEL(〇八五七)二二一三七一

大同端子製造株式会社

代表取締役社長 若川 大介

鳥取市南栄町一五番地三
TEL(〇八五七)五三一二二二

大和建設株式会社

代表取締役社長 影井 一清

鳥取市天神町五番地一二
TEL(〇八五七)二二一三三八

中央印刷株式会社

代表取締役社長 松下 顕吾

鳥取市南栄町三四番地
TEL(〇八五七)五三一二二二

中部管工事業協同組合

理事長 早田 典道

倉古市八屋二〇七一
TEL(〇八五八)二六一五一九七

株式会社テイエスピー

代表取締役社長 諸 吉陽子

鳥取市千代水一七〇一
TEL(〇八五七)二九一五二二二



協同組合鳥取卸センター

理事長 盛田 眞理

鳥取市商栄町二〇二番地二
TEL(〇八五七)二二一〇四二四

鳥取県解体工事業協同組合

理事長 森本省治

鳥取市湖山町東二丁目二四五番地
TEL(〇八五七)三八一八五七一

N・L・N

株式会社エヌ・エル・エヌ

代表取締役社長 西根 伸吾

【東京本社】
〒163-0708
東京都新宿区西新宿新宿2丁目7-1
新宿第一生命ビルディング8F

【鳥取本社】
〒680-0812
鳥取県鳥取市新品治町1番地2
中国電力鳥取支社ビル1階

◆事業内容◆

- ・Webプロモーション事業
- ・キャッシュレス事業
- ・営業コンサルティング業務受託事業
- ・パートナー事業



暑中お見舞い申し上げます

鳥取県金属熱処理協業組合

理事長 森 協 孝
米子市夜見町三〇〇一―三
TEL(〇八五九)二四一〇三六三
FAX(〇八五九)二九一五六九九

鳥取県穀物検査協同組合

理事長 米 村 年 博
鳥取市緑ヶ丘二丁目六七―番地三〇
TEL(〇八五七)三九一三一三六
FAX(〇八五七)三九一三一三八



未来を拓く！がんばる企業のパートナー
公益財団法人
鳥取県産業振興機構

代表理事理事長 岡 村 整 諮

鳥取県自動車整備商工組合

理事長 吉 川 浩
鳥取市丸山町二二三番地
TEL(〇八五七)二三一三二七一

鳥取県西部トラック事業協同組合

理事長 山 口 尚 文
米子市流通町一三八―番地四
TEL(〇八五九)二七一五〇〇〇

鳥取県葬祭業協同組合

理事長 山 下 浩 史
役員 一 同
組合員 一 同
鳥取市杉崎四七六
TEL(〇八五七)五一一九五〇〇
FAX(〇八五七)五一一九〇九九

鳥取県中古自動車販売商工組合

理事長 寺 谷 泰 輔
鳥取市丸山町二二三番地五
TEL(〇八五七)二一六八八一
FAX(〇八五七)二一六八八二

鳥取県中部トラック事業協同組合

理事長 菅 埜 元 晴
倉吉市清谷町二丁目一―三番地
TEL(〇八五八)二六一四一四一
FAX(〇八五八)二六一四一三三

鳥取県中小企業団体中央会青年部

会 長 岡 空 聡
鳥取市富安一丁目九六
TEL(〇八五七)二六一六六七一

鳥取県鉄筋協同組合

理事長 森 本 泰 司
鳥取市倭文一六二番地七
TEL(〇八五七)三七一四八二〇
FAX(〇八五七)三七一四八二五

協同組合 鳥取県鉄構工業会

理事長 倭 島 昭 博
倉吉市清谷町二一六八
パレットハウスE一〇五号
TEL(〇八五八)二四一五七〇二

鳥取県東部式典事業協同組合

理事長 光 浪 房 夫
鳥取市服部一五番地三
TEL(〇八五七)三八一四四〇〇

建設業パートナーズ協同組合

理 事 長 平 野 敏 和

鳥取市千代水1丁目149番地
TEL(0857)25-5505
FAX(0857)25-5506

暑中お見舞い申し上げます

鳥取県東部トラック事業協同組合

理事長 山下 教幸
鳥取市南栄町三三番地一七
TEL (0857) 5313550
FAX (0857) 5314545

鳥取県遊技業協同組合

理事長 全 和由
鳥取市緑ヶ丘三丁目二一番七二号
TEL (0857) 2211890
FAX (0857) 2211892

鳥取砂利採取業協同組合

理事長 千馬 幹男
鳥取市湖山町北三丁目四六八番地
TEL (0857) 3713344

鳥取市上水道事業協同組合

理事長 吉田 峰雄
鳥取市国安字高土手二〇番地三
TEL (0857) 5117177
FAX (0857) 5117166

鳥取信用金庫

理事長 田村 博信
鳥取市栄町六四五番地
TEL (0857) 2312411

鳥取市公設地方卸売市場
協同組合 鳥取総合食品卸売市場

理事長 徳田 三明
鳥取市南安長二丁目六九七番地
TEL (0857) 2317137

鳥取フードネットワーク協同組合

理事長 岩崎 陽一
鳥取市千代水四丁目一八番地
TEL (0857) 5110575
FAX (0857) 5110576

鳥取本通商店街振興組合

理事長 高橋 俊夫
外役員・組合員一同
鳥取市栄町四〇一番地
TEL (0857) 2216611

株式会社鳥取メカシステム

代表取締役 林 正太郎
鳥取市若葉台南七一一一三
TEL (0857) 5216009(代)

株式会社 トワライズ

代表取締役社長 古山 英明
米子市東福原二丁目一番一号
TEL (0859) 3513100

日本海冷凍魚株式会社

代表取締役社長 越河 彰統
境港市昭和町一三二二六
TEL (0859) 4413531

(二社)鳥取県建築士事務所協会会員
株式会社白兔設計事務所

代表取締役社長 藪田 浩明
代表取締役社長 霜村 將博
鳥取市西町二丁目一二三
TEL (0857) 2218381
米子支店・倉吉支店・境港出張所

つながる力で、中小企業の明日を支える



協同組合情報通信ネットワーク

JOHO co-op Group

理事長 佐々木 隆

《鳥取事務局》
〒680-0942 鳥取県鳥取市湖山町東 5-567
☎0857-32-2717 📠0857-32-2707 《URL》 <https://jyotu.net/about/>



暑中お見舞い申し上げます

日野建設業協同組合

理事長 住田 孝昭

日野郡日野町根雨三三三―五
TEL(0859)7210375

株式会社 ビック・ツール

代表取締役社長 新井 義一

西伯郡日吉津村日吉津三八
TEL(0859)2711231

日ノ丸観光株式会社
ホテルニューオータニ鳥取

代表取締役社長 勝井 博久

鳥取市今町二丁目一五三番地
TEL(0857)2311111

三井住友海上火災保険株式会社

山陰支店鳥取支社長 仙道 達也

鳥取支社鳥取市扇町三東栄ビル5階
TEL(0857)2417241

やまこう建設株式会社

代表取締役社長 鶴石 健治

鳥取市南隈二五五番地
TEL(0857)2815511
FAX(0857)2818171

協業組合 ヤマサングラスサプライ

理事長 足立 祥

米子市旗ヶ崎二二〇―一
TEL(0859)3413220

米子管工事業協同組合

理事長 大丸 修二

米子市西福原五丁目九番五九号
TEL(0859)3217570
FAX(0859)2310570

協同組合 米子市環境事業公社

理事長 田中 恵司

米子市河崎三二八〇―一
TEL(0859)3014895

米子信用金庫

理事長 青砥 隆志

米子市東福原二丁目五番一号
TEL(0859)331241(代)

協同組合 米子総合卸センター

理事長 山崎 慎也

米子市両三柳二九〇二番地八
TEL(0859)3314540

米子地区生コンクリート協同組合

理事長 庄司 尚史

米子市旗ヶ崎2丁目2番33号
TEL(0859)33-8969
FAX(0859)33-9392

違いがあるから、力になる

It ' s our differences that empower us.



情報リンク協同組合

JOHO co-op Group

理事長 岡本 博和

《鳥取事務局》
〒680-0854 鳥取県鳥取市正蓮寺 43 番地 25
☎0857-29-5101 ㊚0857-29-5102



暑中お見舞い申し上げます

<p> 協同組合 和田浜工業団地</p> <p>理事長 金田 孝成</p> <p>米子市和田町二〇〇二番地一 TEL (〇八五九) 二五一一九一一</p>	<p>理事長 山縣 勇太郎</p> <p>鳥取市戎町一―一―番地二 TEL (〇八五七) 二四一九一九一</p> <p>若桜街道商店街振興組合</p>	<p>代表取締役社長 浅沼 透</p> <p>米子市両三柳二八六四―一〇 TEL (〇八五九) 三四―二二一</p> <p>イノチオグループ株式会社 ランドサイエンス</p>	<p>理事長 森脇 孝</p> <p>米子市夜見町二九二四―三 TEL (〇八五九) 二九一〇二二一</p> <p>協同組合 米子鉄工センター</p>
--	---	--	---



BESTパートナー
大樹生命

大樹のように とことん安心
大樹のように もっとよりそう
大樹のように ずっとずっと見守るよ
大きな安心 お届けします

大樹生命保険株式会社 山陰支社

〒680-0845 鳥取市富安1-18 NTTコミュニケーションズ鳥取南ビル4F TEL:0857-22-5753 <https://www.taiju-life.co.jp/>

英知・友愛・団結



- 鳥取県中小企業青年中央会
会長 徳田 豪
- 鳥取県東部中小企業青年中央会
会長 大塩 憲司
- 鳥取県中部中小企業青年中央会
会長 古林 雄一
- 鳥取県西部中小企業青年中央会
会長 住 真介

情報募集

『中小企業とっとり』に
組合の情報を掲載しませんか？

- ★イベントのPRをしたい
- ★組合の事業を紹介したい
- ★組合のニュースを
取り上げてほしい
などなど



お気軽にお問合せください！

【組合の情報掲載に関するお問い合わせ】
鳥取県中小企業団体中央会
企画振興部 TEL:0857-26-6671
または組合担当者まで

暑中お見舞い申し上げます

中央会共済制度のご案内

経営者・役員・従業員とその家族の安定した将来を保障するために

特定退職金共済制度

人材の確保・定着のキメ手、
従業員の退職金制度

オーナーズプラン

事業保全資金の確保と経営者の
退職慰労金準備のために

経営者年金共済制度

経営者および家族従業員の
退職金制度

パートナーズプラン

従業員の皆さまのための多様な
保障準備のために

自動車保険・火災保険

お得で安心・集団扱いで
割安な保険

ビジネスJネクスト

従業員の業務上補償プラン
割安な保険料
スピーディーな保険金受け取り

中央会共済「業務委託契約」

組合と鳥取県中央会との間で『業務委託契約』をご締結いただきますと、組合員が中央会共済制度の「オーナーズプラン」または「パートナーズプラン」にご加入された場合、月額保険料に応じて加入促進手数料を組合にお支払いいたします。

組合員にとっては、中央会共済の団体割引によって保険料が割安となり、さらに組合にとっても財源確保につながるというメリットがございます。

面倒な事務手続きもありませんので、ご契約については是非ご検討ください。

※加入促進手数料は月額保険料によって1,000円～20,000円の範囲で変動します。

※加入促進手数料は「オーナーズプラン」または「パートナーズプラン」加入時のみのお支払いとなります。

共 済 は 中 央 会 へ

鳥取県中小企業団体中央会

〒680-0845 鳥取市富安1丁目96

TEL:0857-26-6671 FAX:0857-27-1922